

日本生化学会 東北支部

第 83 回 例会・シンポジウム

プログラム

主催：日本生化学会

会期：平成 29 年 5 月 27 日（土）

会場：東北大学さくらホール

## 日本生化学会東北支部第 83 回例会・シンポジウム実行委員会

実行委員長： 青木 淳賢（東北大院・薬・教授）

実行委員： 井上 飛鳥（東北大院・薬・准教授）  
可野 邦行（東北大院・薬・助教）

財務担当： 井上 亜弓

### 協賛企業

アズサイエンス株式会社

株式会社池田理化

株式会社エービー・サイエックス

カールツァイスマイクロコピー株式会社

コスモ・バイオ株式会社

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

仙台和光純薬株式会社

株式会社南部医理科

ベックマン・コールター株式会社

モレキュラーデバイスジャパン株式会社

理科研株式会社

## 講演者・発表者・参加者の皆様へのご案内

- ◆ 受付開始；5月27日（土） 8：30～  
（東北大学さくらホール2階）
  
- ◆ 全ての参加者の皆様は、会場では名札の着用をお願いします。名札とネームホルダーは当日、受付にてお受け取りください。  
ネームホルダーは回収します。会終了後必ず返却ボックスにお返しくください。
  
- ◆ 会場では eduroam の無線 LAN が使用可能です。
  
- ◆ 一般口頭発表をされる方へ
  1. 一般口頭発表は、講演時間が10分、討論時間は3分です。時間がタイトですので、発表時間の厳守をお願いします。
  2. 発表は原則として各自のコンピューターをご使用ください。プロジェクターは D-Sub 15 端子を介して接続します。Mac や一部のコンピューターでは接続用のコネクタが必要となりますので、忘れずにお持ち頂けますようお願いいたします。
  3. 各セッションの始まる前までにコンピューターを前方のスライド係にお渡しください。簡単な試写をさせていただきます。
  
- ◆ 座長の先生は、担当セッションの10分前までに会場にお越し下さい。
  
- ◆ ポスター発表をされる方へ
  1. ポスター会場はさくらホール1階ラウンジです。
  2. ポスター発表は11時から12時までが討論時間です。自分のポスターの前に立ち、自由討論を行ってください。
  3. ポスターは学会当日の10時までに所定に位置に掲示し、発表終了後、15時までに各自で撤去をお願いします。時間を過ぎても掲示してあるポスターは事務局で撤去します。
  4. ポスターの掲示スペースは、横 1,130mm × 縦 1,660mm になります。

◆ 評議会・幹事合同会議へ出席される先生へ

12時から12時45分まで片平キャンパス生命科学プロジェクト総合研究棟  
(104号室)で行います(場所は6ページの会場案内をご参考ください)

お弁当を用意いたします。

◆ 懇親会に参加される方へ

18時10分よりさくらホール1階ラウンジで行います。

懇親会費は、一般(4,000円)、大学院生・学部生(無料)です。

受付時に会費をお支払いください。領収証を発行します。

## 会場案内



JR 仙台駅から

- ・徒歩の場合（約 15 分）
- ・タクシーを利用する場合（約 10 分）
- ・地下鉄を利用する場合  
 青葉通一番町駅下車（東西線） 徒歩 10 分  
 五橋駅下車（南北線） 徒歩 10 分

・市営バスを利用する場合

仙台駅前	行き先	下車停留所
11 番乗り場	701 系統（東北大学病院前－八木山動物公園駅）	八木山動物公園駅行
	704 系統（東北大学病院前－緑ヶ丘三丁目）	緑ヶ丘三丁目行
	706 系統（東北大学病院前－西高校入口）	西高校入口行

東北大正門前下車  
(約 5 分)

## 片平キャンパス全体図

学会会場

：さくらホール  
(E エリア, E01)

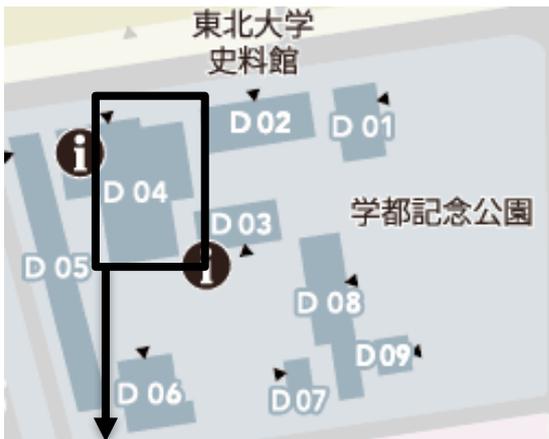
評議会・幹事合同会議

：生命科学プロジェクト

総合研究棟

1 階講義室 A (104 号室)

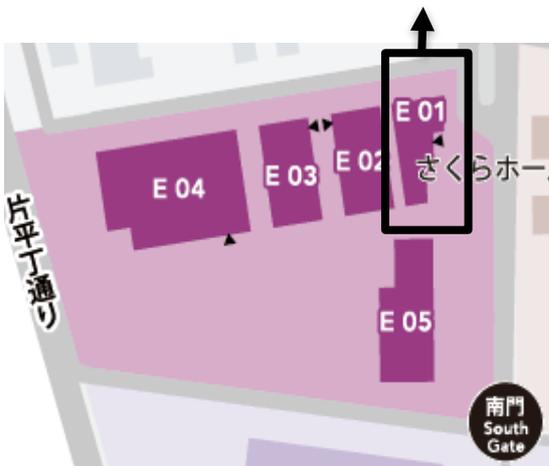
(D エリア, D04)



<D エリア>

生命科学プロジェクト総合研究棟

さくらホール



<E エリア>

## セッションプログラム

### 9:00~9:52 一般口頭発表1

座長：堀内 久徳（東北大・加齢研）

O-1. 力覚応答に関与する RhoGEF, Solo の上皮細胞の集団移動における機能解析

○ 磯崎 友亮<sup>1</sup>、藤原 佐知子<sup>2</sup>、水野 健作<sup>1</sup>、大橋 一正<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大院・生命、<sup>2</sup>阪大・院・基礎工

O-2. 細胞分化における核内アクチンの機能解析

○ 横山 吟司<sup>1</sup>、山本 浩志<sup>1</sup>、山崎 祥他<sup>1</sup>、十川 久美子<sup>1</sup>、  
徳永 万喜洋<sup>2</sup>、原田 昌彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大院・農、<sup>2</sup>東工大・生命理工学院

O-3. リサイクリングエンドソームに局在する新規 Rab11 結合タンパク質  
TBC1D12 は神経突起伸長を制御する

○ 小口 舞、野口 憲太、福田 光則  
東北大院・生命・膜輸送機構解析

O-4. 出芽酵母および脊椎動物のヒストンバリエント H2A.Z の進化的保存性  
解析

○ 北川 紗帆<sup>1</sup>、日下部 将之<sup>1</sup>、奥 裕之<sup>1</sup>、高橋 大輔<sup>1</sup>、成宮 巧<sup>1</sup>、  
中林 悠<sup>2</sup>、関 政幸<sup>2</sup>、原田 昌彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大院・農・分子生物、<sup>2</sup>東北医科薬科大・薬

10:00～10:52 一般口頭発表2

座長：福田 光則（東北大院・生命）

O-5. 自然免疫応答における DHX15 の機能解析

○ 長岡 恵多、平田 祐介、野口 拓也、松沢 厚  
東北大院・薬・衛生化学

O-6. トランス脂肪酸による DNA 損傷誘導性細胞死亢進作用の解析

○ 鈴木 沙季、平田 祐介、松井 稜祐、高橋 未来、野口 拓也、松沢 厚  
東北大院・薬・衛生化学分野

O-7. Roquin-2 による自然免疫応答の新たな抑制機構の解明

○ 工藤 勇気、平田 祐介、長岡 恵多、野口 拓也、松沢 厚  
東北大院・薬・衛生化学分野

O-8. xCT 欠損によりグルタチオン・レドックスバランスに障害のあるマクロファージの細胞培養系における性質

○ 小林 翔<sup>1</sup>、浜島 真司<sup>1</sup>、本間 拓二郎<sup>1</sup>、佐藤 英世<sup>2</sup>、藤井 順逸<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山形大院・医・生化学・分子生物学、<sup>2</sup>新潟大院・保健学研究科検査技術科学分野 生化学・分子生物学研究室

11:00～12:00 ポスターセッション

12:00～13:00 昼食・休憩

12:00～12:45 評議会・幹事合同会議（兼昼食）

### 13:00~13:52 一般口頭発表3

座長：松沢 厚（東北大院・薬）

O-9. グルコース飢餓ストレスによる一次繊毛形成は mTORC1-p27Kip1 経路を介する

○ 高橋 健悟<sup>1</sup>、永井 友朗<sup>1</sup>、水野 健作<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大院・生命

O-10. ヘム欠乏は骨格筋での細胞内 ATP レベル上昇をもたらし、インスリン抵抗性の原因となるグリコーゲン合成異常を惹起する

齊藤 真一<sup>1</sup>、中野 博<sup>1</sup>、野原 豪和<sup>1</sup>、尾崎 司<sup>2</sup>、一瀬 白帝<sup>2</sup>、白澤 信行<sup>3</sup>、内藤 輝<sup>3</sup>、岡野 聡<sup>1</sup>、山本 雅之<sup>4</sup>、Vincent Kelly<sup>5</sup>、高橋 究<sup>6</sup>、田中 徹<sup>6</sup>、中島 元夫<sup>6</sup>、○ 中島 修<sup>1</sup>

<sup>1</sup>山形大・医・メディカル研、<sup>2</sup>山形大・医・分子病態、

<sup>3</sup>山形大・医・解剖一、<sup>4</sup>東北大院・医・医化学、

<sup>5</sup>トリニティカレッジダブリン・生化学免疫学、<sup>6</sup>SBI ファーマ

O-11. 細胞周期制御因子 CAMP の天然変性タンパク質としての制御基盤の解明

○ 池田 真教<sup>1</sup>、三上 嘉子<sup>1</sup>、藤田 拓樹<sup>1</sup>、古寺 哲幸<sup>2</sup>、安藤 敏夫<sup>2</sup>、田中 耕三<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大・加齢研・分子腫瘍、<sup>2</sup>金沢大・理工研・バイオ AFM 先端研

O-12. 腎性貧血の新規治療薬となる化合物の創出

○ 加藤 剛英<sup>1,2</sup>、金子 寛<sup>1</sup>、平野 育生<sup>1</sup>、長谷川 敦史<sup>1</sup>、可野 邦行<sup>3</sup>、大澤 宏祐<sup>3</sup>、青木 淳賢<sup>3</sup>、土井 隆行<sup>3</sup>、山本 雅之<sup>2</sup>、清水 律子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大院・医・分子血液学 <sup>2</sup>東北大院・医・医化学、

<sup>3</sup>東北大院・薬

#### 13:52~14:31 一般口頭発表4

座長：本橋 ほづみ（東北大・加齢研）

O-13. 圧負荷心不全モデルマウスの脳内シグマ1受容体の発現低下の機能的意義

○ 篠田 康晴、田頭 秀章、福永 浩司

東北大院・薬・薬理学分野

O-14. CCR4-NOT 複合体による mRNA 代謝制御を介した心臓のアデニン核酸代謝制御機構の解析

○ 山口 智和<sup>1</sup>、鈴木 享<sup>1</sup>、佐藤 輝紀<sup>1</sup>、夏井 美幸<sup>1</sup>、門脇 歩美<sup>1</sup>、佐藤 チトセ<sup>1</sup>、小泉 幸央<sup>1</sup>、高橋 明格<sup>3</sup>、山本 雅<sup>3</sup>、今井 由美子<sup>2</sup>、久場 敬司<sup>1</sup>

<sup>1</sup>秋田大院・医・分子機能学・代謝機能学講座、

<sup>2</sup>秋田大院・医・情報制御学・実験治療学講座、

<sup>3</sup>沖縄科学技術大学院大学・細胞シグナル

O-15. Glucocorticoid Receptor Signaling Represses Antioxidant Response by Inhibiting NRF2-dependent Histone Acetylation

○ Md. Morshedul Alam<sup>1</sup>, Keito Okazaki<sup>1</sup>, Nao Ota<sup>1</sup>, Hiroshi Kitamura<sup>1</sup>, Hiroki Shima<sup>2</sup>, Kazuhiko Igarashi<sup>2</sup>, Hiroki Sekine<sup>1</sup>, and Hozumi Motohashi<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Department of Gene Expression Regulation, Institute of Development, Aging and Cancer (IDAC), Tohoku University, Sendai, Japan,

<sup>2</sup>Department of Biochemistry, Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan.

#### 14:31~14:40 休憩

#### 14:40～15:00 プロジェクト紹介

東北メディカル・メガバンクの使い方

○ 信國 宇洋

東北メディカル・メガバンク機構・試料・情報分譲室

創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業の紹介

○ 清水 律子

東北大院・医・分子血液学

#### 15:00～15:10 奨励賞・優秀論文賞 表彰式

#### 15:10～15:40 優秀論文賞受賞者講演

座長：伊東 健（弘前大・医）

シス配列パターンに依存した転写因子 GATA1 の結合親和性修飾機構

○ 長谷川 敦史

東北大学加齢医学研究所・分子腫瘍学研究分野、

東北大院・医・分子血液学分野、医化学分野

癌細胞のデス小胞が促進する CAF リード型の癌浸潤プロセスの解明

○ 伊藤 剛、田中 正光

秋田大院・医・分子生化学講座

#### 15:40～15:55 奨励賞受賞者講演

座長：伊東 健（弘前大・医）

Nrf2 によるグルコース代謝恒常性維持機構の解明

○ 宇留野 晃

東北大院・医・医化学分野

15:55~16:10 休憩

16:10~18:10 シンポジウム 「生体膜脂質研究の最前線」

座長：青木 淳賢（東北大院・薬）

細胞内シグナル伝達とオルガネラ膜リン脂質環境との協調

○ 新井 洋由

東京大学薬学系研究科

生体膜の形状と張力による細胞運動の制御機構

○ 伊藤 俊樹

神戸大学バイオシグナル総合研究センター

18:10~20:00 懇親会